

その筆に宿る、狂気。



# HOKUSAI

柳楽優弥 田中泯

瑛太 玉木宏 / 阿部寛

監督: 橋本一 企画・脚本: 河原れん 配給: S・D・P

www.hokusai2020.com

©2020 HOKUSAI MOVIE

世界で最も有名な日本人  
葛飾北斎の画狂人生

2020年初夏  
全国ロードショー





# 豪華キャスト集結! 天才絵師の人生を描き切る!!

ゴッホ、モネ、ドガをも魅了し、米LIFE誌による「この1000年で最も偉大な功績を残した100人」に日本人として唯一選ばれた、葛飾北斎。国内では『富嶽三十六景』がパスポートや新紙幣の図柄に採用されるなど、その人気はとどまることを知らない。

しかし、圧倒的な人気を誇りながらも、その人生は多くの謎に包まれていた。平均寿命が40歳と言われた時代に、享年90歳という長寿を全うした北斎。その生き様とは、いかなるものだったのか—?

## 渾身のクライマックス! 北斎が、最後の「波」に託した思いとは—?

町人文化華やぐ、江戸の町。その片隅で、日の目を見ない、ひとりの貧乏絵師がいた。勝川春朗一のちの葛飾北斎である。傍若無人なふるまいが災いし、師匠からは破門。食うことすらも、ままたらぬ日々を送っていた。そんな北斎に、ある日、人生を変える転機が訪れる。歌麿、写楽を世に出した希代の版元・<sup>プロデューサー</sup>葛屋重三郎が、北斎の秘めた才能を見出したのだ。重三郎の後押しによって、「絵の本質」に気づいた北斎は、その才能を開花。誰にも真似できない革新的な絵を次々と打ち出し、一躍、人気絵師となる。その奇想天外な世界観は、瞬間に江戸を席卷。さらに町人文化を押し上げたが、それが次第に幕府の反感を招くことに・・・。

絵は、世を変えられるのか?

W主演! 苦悩の青年期を柳楽優弥が、恍惚の老年期を田中泯が演じる。さらに、北斎の才能を見出した葛屋重三郎に阿部寛。盟友として北斎を支えた戯作者・柳亭種彦を瑛太。美人画の大家・喜多川歌麿を玉木宏が熟演。

葛飾北斎生誕260周年となる2020年初夏 全国ロードショー

ヨーロッパ・中国ほか、全世界同時プロモーションで仕掛ける  
HOKUSAI2020プロジェクト、始動!

HOKUSAIポータル開設!  
www.hokusai2020.com  
@hokusai2020  
#HOKUSAI2020

浮世  
絵  
HOKUSAI  
2020

日経&小学館による  
浮世絵魅力発信  
プロジェクト